

## 府内全養鶏場に対応する「高所捕鳥用移動足場」を作製

高病原性鳥インフルエンザ発生時には、鶏の殺処分は、原則、病性の判定後 24 時間以内に完了しなければならず、鶏をケージから取り出す時間の短縮が最大の課題となっています。

当センターでは、大規模農場のほとんどが採用している直立多段式ケージに対応する「高所捕鳥用移動足場」を作製しました。この足場を、昨年 10 月の防疫演習で実演し、農場既設の足場より作業性が格段に向上することを確認しました。

今回、府内最大級の高さ 4 m の直立多段式ケージに対応する作業床高 2 m、通路幅 80cm に合わせた足場を作製したところ、足場の安定性と強度を向上させるには足場が大型化し、鶏舎への搬入が難しくなるなど課題が見つかりました。

今後は、現地での組み立てが容易で、高さも調節できるように改良を加えます。



作業床の高さが 2m(後列左) と 1.5m(後列右)の足場と実験用ミニチュア(前列)